

第76回
和歌山県美術展覧会

2022

県展

洋画
日本画
書
写真
工芸
彫塑
華道

地方展

新宮展

令和4年11月23日(水)～11月27日(日) 10:00～17:00
丹鶴ホール(新宮市下本町2-2-1)

上富田展

令和4年12月1日(木)～12月6日(火) 9:00～17:00
※12月5日(月)は休館
上富田文化会館(西牟婁郡上富田町朝来758-1)

橋本展

令和4年12月10日(土)～12月14日(水) 10:00～17:00
和歌山県立橋本体育館(橋本市北馬場455)

本展

洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑

令和5年1月11日(水)～1月15日(日) 9:30～17:00
和歌山県立近代美術館(和歌山市吹上1-4-14)

華道

令和5年1月11日(水)～1月15日(日) 9:30～17:00
※1月15日は15:00まで
和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通1-1)

招待作家部門

洋画・日本画・書・写真・工芸
彫塑・華道

令和5年1月11日(水)～1月15日(日)
9:30～17:00

※華道は1月15日は15:00まで
和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通1-1)

入賞・入選者一覧

洋画部門

作品名	作者名	住所
【最優秀賞】		
街Ⅱ	無井由希子	和歌山市
【優 秀 賞】		
赤いトルソーと・・・	朝日 卓志	和歌山市
バラ	佐藤 円	和歌山市
ビタミンCの風景（Ⅰ）	吉田美紀子	和歌山市
ベニスのカーニバル	辻本紀公子	紀の川市
【佳 作】		
私の中の風景Ⅱ	稲本 稔	紀の川市
日巫女	日下 稔之	大阪府泉南市
negotiation（折衝）（Ⅰ）	中川 妙子	岩出市
作品Ⅰ	山本喜代美	東牟婁郡那智勝浦町
ピース	岩本 直子	海南市
隠国（熊野）	梅本眞佐子	西牟婁郡上富田町
Redgravity2	大面 花	田辺市
嘆きの髑髏	木村 尚子	橋本市
悲シミノ富嶽	保富 仁之	田辺市
飛行（ひぎょう）	米澤 克典	田辺市
【入 選】		
炎夏	井上 育子	岩出市
正方形のコンポジション（金）	川嶋 夏生	有田市
闘牛士	蒲原 靖夫	御坊市
乖離	佐々木俊行	和歌山市
タイムゾーンⅠ	下向 栄一	新宮市
高原のはる	辻本 渡	和歌山市
今年のかきは・・・	椿森 京子	伊都郡かつらぎ町
海譜	平内 嘉子	東牟婁郡那智勝浦町
ROOTS	前坂 良子	伊都郡かつらぎ町
シンフォニー・臨	前田 量子	海南市
SNS WARS	塚本 稔子	和歌山市
キャベツ畑Ⅰ	米田 眞紀	伊都郡かつらぎ町
鬱	井川 咲世	日高郡印南町
伝承	出山 良子	橋本市
連	稲田 ちり	日高郡みなべ町
increase	入口 明莉	田辺市
LINE-88	岩崎 孝志	和歌山市
夏空	岩田 邦男	和歌山市
想像力の欠如	大岩 咲媛	和歌山市
ウクライナに平和を	柏崎 泰子	田辺市
碧き浪漫	川口 富代	和歌山市
ivy	嶺口 唯果	西牟婁郡上富田町
痕跡	竹原 愛	東牟婁郡那智勝浦町
かけっこ大好き	多田 秀廣	紀の川市
覚醒	玉段 真奈	日高郡みなべ町
創造の中	辻 環	橋本市

作品名	作者名	住所
Bus stop	土山 明美	東牟婁郡太地町
希望Ⅲ	土井 康雄	紀の川市
波動	中野 哲	日高郡印南町
flower&leaf	野上久美代	橋本市
樹	濱口 憲子	和歌山市
蜜	番 千夏	田辺市
はじめてのあいさつ	平岡 心那	岩出市
夏の贈り物	古谷 登	日高郡みなべ町
鏡に写る猫	松浪 吉樹	大阪府泉佐野市
卓上の静物	松本 芳子	和歌山市
神々の陰謀	宮崎 幸子	和歌山市
時のうつろい	宮脇 貴興	田辺市
まだ踏んだことのない土地	山下 真央	和歌山市
化学工場を走る	山田 康廣	和歌山市
海辺の聚落	大和 武雄	西牟婁郡白浜町
ブルームーン	綿野 淳子	海南市
浮遊	松本十代子	和歌山市

日本画部門

作品名	作者名	住所
【最優秀賞】		
玉響	清水 薫	和歌山市
【優 秀 賞】		
想	中井 裕子	和歌山市
【佳 作】		
鷹匠	北野有里子	和歌山市
菊香る	田中 辰代	橋本市
【入 選】		
錦秋	大橋みどり	海南市
五瀬命ノ墓	小野千寿子	日高郡日高川町
花菖蒲	加藤 叔子	和歌山市
朝霧の中で	亀岡 俊和	伊都郡かつらぎ町
雪の談山神社	高松 武朗	岩出市
雨あがりの虫喰岩	田中 佳代	有田市
大門坂	宮本 勇	日高郡日高川町

書 部 門

作品名	作者名	住所
【最優秀賞】		
梅が香に	大西 眞葉	有田市
【優 秀 賞】		
高青邱之詩	川崎 大幹	岩出市
舟とめし	久堀美香代	和歌山市
王漁洋の詩	小西 翔紅	和歌山市
【佳 作】		
菜根譚	朝川 龍雲	岩出市
皇甫冉の詩	高田 佳風	和歌山市
佐佐木信綱詞	西濱 希苑	田辺市
春日野に	西本 紫舟	和歌山市
春風の	星野 聖沙	和歌山市
徐燧の詩	吉澤 義則	和歌山市
【入 選】		
はつしぐれ	石垣 智子	和歌山市
静者壽	井畑貴美子	和歌山市
おもいつつ	岩岡 里恵	和歌山市
年をへて	奥山 愛子	和歌山市
懐かしき	河井 栄子	岩出市
和郭仲榮郡城秋望	喜多 桃香	新宮市
静坐吟	北畠 瑞香	和歌山市
北宅祕園	鬼頭 紅節	新宮市
むかし思ふ	笹野 美翠	日高郡印南町
としふれば	佐藤 和子	和歌山市
王漁洋の詩	下村 真歌	海南市
山行雑咏	白石 翠心	和歌山市
陶安詩	杉下 聖巖	海南市
雑感其二（陸師）	須崎 真那	新宮市
高橋藍川詩	高橋巨佐子	田辺市
おもかげの	友田 嶺花	大阪府阪南市
さわらびの	中地 陸華	和歌山市
こころこそ	中西 桃園	紀の川市
良寛の詩	長原 葵香	和歌山市
王漁洋詩	中前 花秀	岩出市
馮夢禎の詩	中道 純僊	新宮市
十四夜待月	野田 琮園	和歌山市
春すぎて	濱本 芳洋	田辺市
登古鄴城	前田 桃琴	和歌山市
五月雨の晴間も見えぬ	松井 淳子	紀の川市
唐詩	松原 山恵	紀の川市
やまかはこの	的場 順子	和歌山市
邊貢の詩	道尻 美嶂	東牟婁郡那智勝浦町
杜牧詩	宮本 穂光	岩出市
唐詩	山田 柊光	紀の川市
白居易詩	山本 二蓬	田辺市

作品名	作者名	住所
粵寒山居	上平 桂翠	和歌山市

写 真 部 門

作品名	作者名	住所
【最優秀賞】		
光のファンタジー	山口 敏幸	有田市
【優 秀 賞】		
巨大地下雨水貯留施設	小池 秀和	和歌山市
出逢い	山東 義明	海南市
【佳 作】		
ビーチ	中道 望	海南市
かつての学び舎	近藤 義之	御坊市
消えゆく時間	酒井 雅治	橋本市
夕暮の詩	高山 勇	田辺市
【入 選】		
魔法少女の散歩	岩淵 鈴華	和歌山市
早春譜	大橋 寛治	有田郡湯浅町
荒天	笹本 教導	有田郡有田川町
鮎 Get!!	谷所 清成	海南市
ライン滝の水番	朝井 郁子	海南市
生還	池田 義成	和歌山市
プードル	稲田 明美	海南市
鬼	上ノ山陽子	海南市
鱈背	川幡 敏次	海南市
威風堂々	北畑 充朗	和歌山市
鬼はしり	権出 毅一	海草郡紀美野町
僕の弟	坂口 享	和歌山市
お隣りさん	新家 益代	有田郡有田川町
デフォルメ	辻 雅司	和歌山市
春が来る	中家 英夫	田辺市
追憶	永濱 雅幸	和歌山市
孫との時間	日高 明宏	有田郡湯浅町
宙彩	宮下健太郎	海南市
夕景	森田 敏明	海草郡紀美野町
波濤	森西 淳起	海南市
親子	森脇 節子	海南市
渚	龍田 経子	和歌山市
象形	平松 正大	有田郡有田川町
BODY	宮崎美智子	和歌山市

洋画

全体的に高水準で、力作揃いであったと言えます。出品数の110点は昨年より微減、一昨年と同数であったが、審査員10名による熱心な選定作業は、時には技法や材質を丁寧に確認するなどしながら、2時間半あまりに及んだ。各応募者の空想世界の情景をはじめ、身近な人物やペット類・道具類、あるいは馴染みのある地元の産物や景観を捉えた具象作品が多く、それが本部門の大きな特徴と言えるが、その一方で、抽象画、木版画、水彩画、コラージュ作品、アニメ風の作品などが存在感を示していた。また、コロナ禍が長引き、戦争も勃発する世相の中、明澄な描写の作品群と気鬱さをあえて押し出した作品群に、大きく傾向が割れていたのも今回の特徴であり、各応募者の世界観が垣間見られて興味深い。最優秀賞作品は、これまでも佳作や優秀賞を重ねてきた方が、ひとつのテーマを突き詰めて、抽象性をも帯びた自身独自のシンプルな具象表現の完成度を高めた結果、審査員一同の好評を得たものであり、そのたゆまぬ努力が応募者全員にとって今後の励みになることを願う。あわせて、若年層とおぼしき方々の清新な描写も印象に残り、継続した努力や新たな挑戦に期待したい。

(廣田 生馬/神戸市立小磯記念美術館学芸担当係長)

最優秀賞



街Ⅱ

無井 由希子 (和歌山市)

流行に惑うことなく、油絵具という材料に真正面から取り組んでこられた姿勢がうかがえます。やや古風な色調ですが、画面上部に重心をもってきたことで現代的な表現も加味され、作者の習熟してきた技術と相まって完成度の高い作品となりました。

美術にとって「新鮮」も大事な要素であり、今後の新しい展開に期待します。

(楠瀬 伸和/洋画家)

◀ 優 秀 賞 ▶



赤いトルソーと・・・

朝日 卓志 (和歌山市)



バラ

佐藤 円 (和歌山市)



ビタミンCの風景（I）

吉田 美紀子（和歌山市）



ベニスのカーニバル

辻本 紀公子（紀の川市）

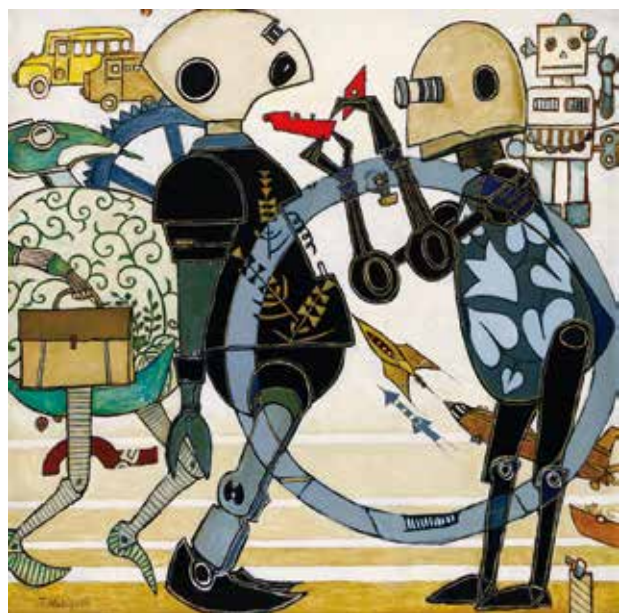
佳 作



私の中の風景Ⅱ
稲本 稔 (紀の川市)



日巫女
日下 稔之 (大阪府泉南市)



negotiation (折衝) (I)
中川 妙子 (岩出市)



作品 I
山本 喜代美 (東牟婁郡那智勝浦町)



ピース
岩本 直子 (海南市)



隠国 (熊野)
梅本 眞佐子 (西牟婁郡上富田町)



Redgravity2
大面 花 (田辺市)



嘆きの髑髏
木村 尚子 (橋本市)



悲シミノ富嶽
保富 仁之 (田辺市)



飛行 (ひぎょう)
米澤 克典 (田辺市)

日本画

応募点数は19点で昨年より5点減少した。減少については残念というほかない。とはいえ、応募作品は表現したいものが明確なものが多く、力を尽くしてきた上で応募してきたことがうかがわれ、日本画に取り組む人々の熱意を再び感じることが出来た。今後も作品に各自が真摯に向かい合う姿勢を継続していただきたい。貴重な応募作のなかから選外を出すのは胸の痛む思いだったが、選外となった作品でも技術や視点に光るものを感じた。結果に失望することなく、継続して制作に取り組んでほしい。私事であるが今年度、岐阜県美術館で郷土ゆかりの日本画家、前田青邨の回顧展を担当した。青邨は明治40年の第1回文展で落選の憂き目を見ている。その際くじけることなく「休まずに描こう、自分はただ描いておればいいんだ」と、描き続けることが自分の力になると信じて70年以上制作を続けた。この先人の歩みに倣ってほしい。また入賞作品は、表現手段が意図と合致していたものが評価された。（青山 訓子/岐阜県美術館学芸課長）

最優秀賞



玉響

清水 薫（和歌山市）

物静かな色調の中に未来を見つめるかのように佇む女性。女性の上に重ねて描き込まれている天文時計。そして天文時計の歴史を感じさせる彫刻像と、画面構成の中に作者の想いや物語が巧みに織り込まれているのが伺える。

輝かしい未来の到来は、過去の築きがあり、その一瞬一瞬の積み重ねが今となる。今というほんの少しのひとときを捉えた実に見応えのある作品で、見る人の心を揺さぶるすばらしい作品である。

（南口 みどり/日本画家）

◀ 優 秀 賞 ▶



想

中井 裕子 (和歌山市)

◀ 佳 作 ▶



鷹匠

北野 有里子 (和歌山市)



菊香る

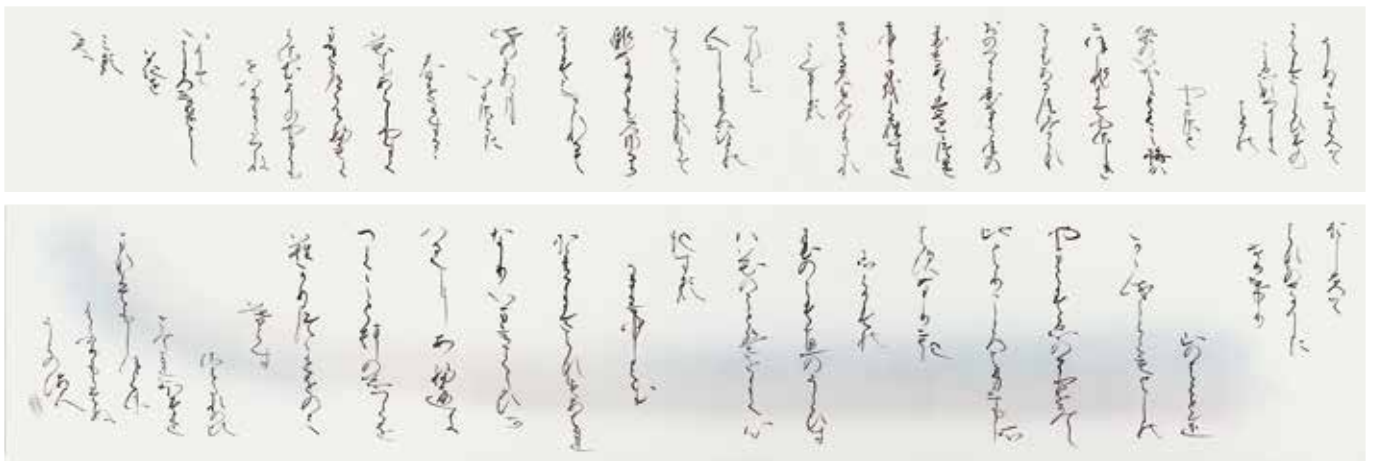
田中 辰代 (橋本市)

書

第76回県展審査を終えて。本年度の応募点数は昨年より1点増の74点。内訳は漢字47点、仮名21点、その他(調和体・篆刻)6点。昨年に引き続きコロナ禍にありながら、1点増の結果に明るい期待が望まれる。審査は、「漢字」「仮名」「その他」の順で審査員7名により厳正に行われた。練度の高い力作も多く、特に仮名作品には高得点が多く出た。まず入選42点が決定し、特別賞選考に進んだ。高得点順に、最優秀賞1点仮名部門に決定。優秀賞3点に漢字2点・仮名1点の入賞が決定。佳作には、漢字3点・仮名2点・調和体1点の6点。最終入選は32点となりました。審査員全員一致で問題無く決定いたしました。初めての県展審査に参加し、そのレベルの高さや多様な表現の多さに感心しました。

(崎井 恵風/毎日書道会審査会員)

▶ 最優秀賞 ◀



梅が香に

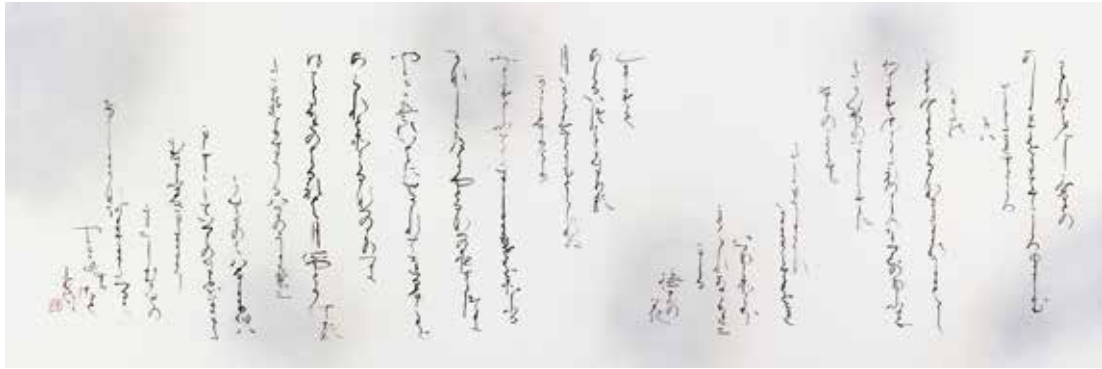
大西 眞葉 (有田市)

特異な上下二段組の構成。上下の天地寸法に差をつけて単調にならないように工夫されている。疎密繁閑とその絶妙なバランスがとても魅力的である。「かな」の特徴である流麗美の中にも、凜とした書線の強さが輝きを放つ。上段では、特に字間を詰め、墨を盛上げたところが功を奏し引き締まった情景を描き出している。それに対して、下段では、紙面の広さを活用し、大らかな動き躍動感を出している。

上下二段の対照的な表現がこの作品の見どころとなっている。「かな」の書美が余すところなく網羅されたといえる秀作である。

(舟尾 圭碩/書家)

◀ 優 秀 賞 ▶



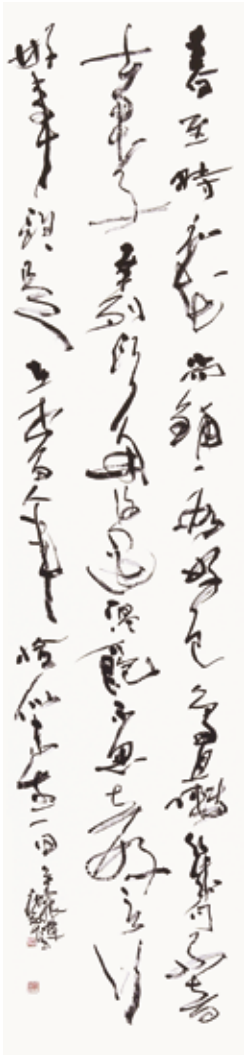
舟とめし
久堀 美香代 (和歌山市)



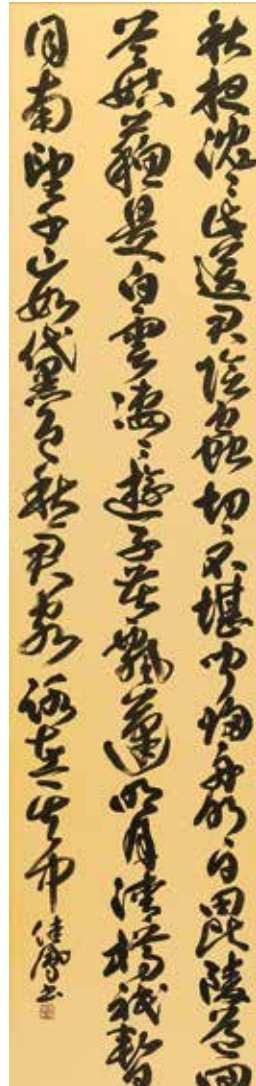
高青邱之詩
川崎 大幹 (岩出市)



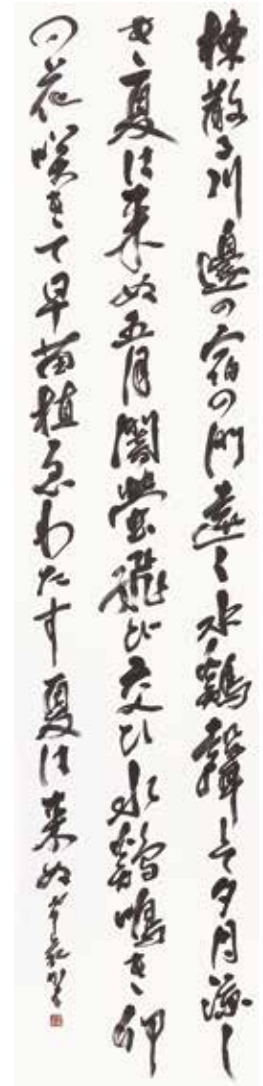
王漁洋の詩
小西 翔紅 (和歌山市)



菜根譚
朝川 龍雲 (岩出市)



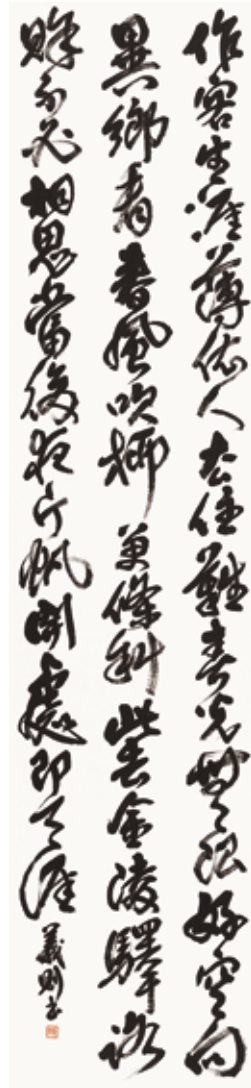
皇甫冉の詩
高田 佳鳳 (和歌山市)



佐佐木信綱詞
西濱 希苑 (田辺市)



春日野に
西本 紫舟 (和歌山市)



徐燧の詩
吉澤 義則 (和歌山市)



春風の
星野 聖沙 (和歌山市)

写真

本年の出品作は62点とのことで、昨年よりやや出品点数が少なくなったが、ほぼ横ばいであろう。コロナ禍により、写真のモチーフとなりうる祭り、イベント、撮影会などの数が少なかったであろうし、海外旅行はもとより、国内で遠出をして撮影をすることも難しかったと思われる。しかしながら、モチーフとしては多様なものが見られた。少し残念に思ったのが、多くの作品において、これまでにある発想で撮影が行われ、新しさに欠けていることである。どこかでみたような発想の写真よりも、多少テクニク的に粗削りでもよいので、新鮮な写真を撮影してほしい。

(高瀬 晴之/姫路市立美術館学芸員)

最優秀賞



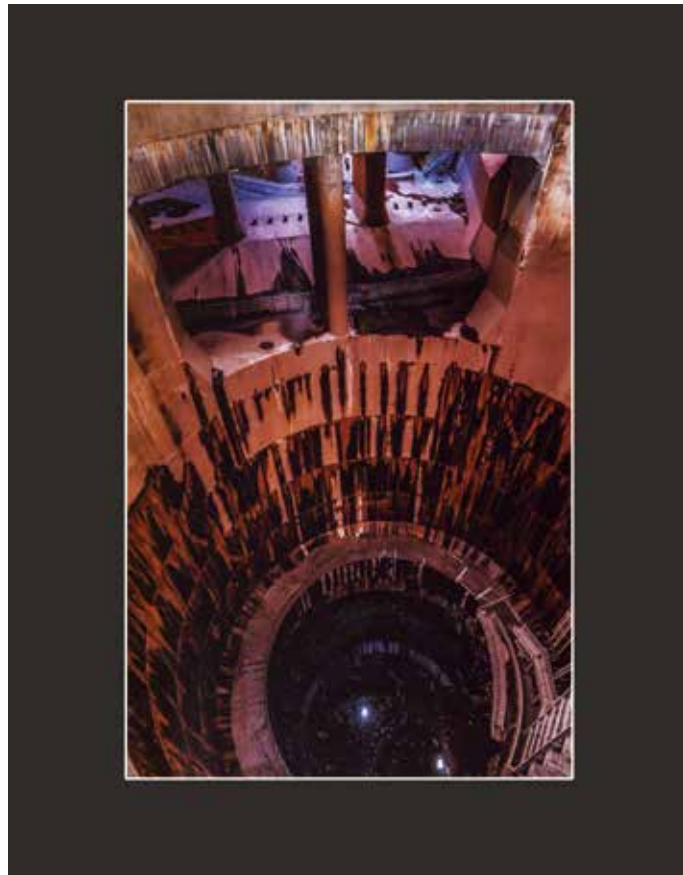
光のファンタジー

山口 敏幸 (有田市)

この題名を考えて、モノクロ写真の力強いファンタジックな作品に仕上げられています。その中でも優しい光をうまく使い、黒の締まり、白の冴え、中間色のトーンと細かなところまで鮮明に表現することによりモノクロ写真の繊細さを引き出しています。

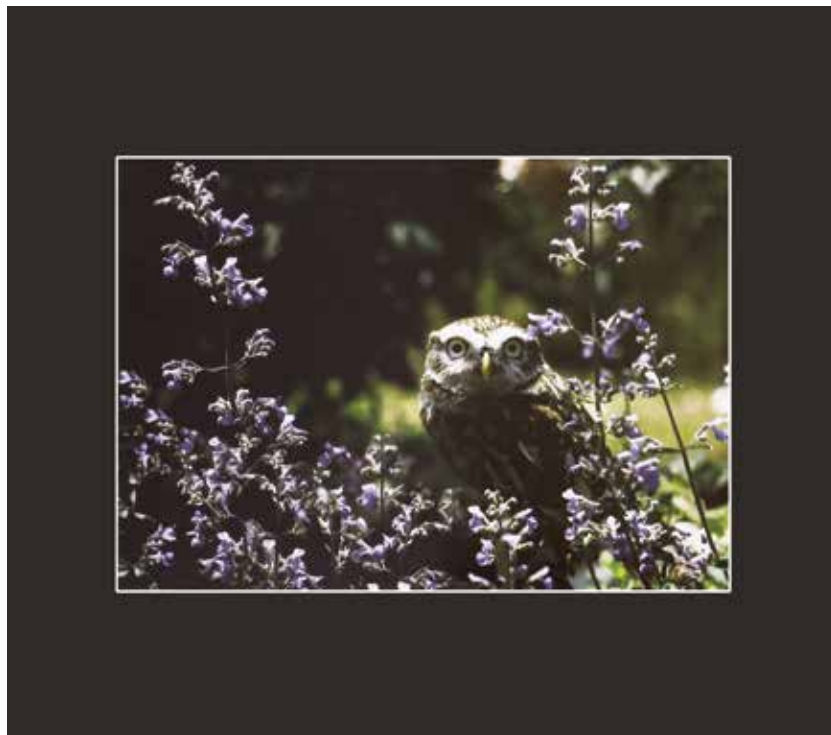
作者の努力が作品に表れており、素晴らしい作品に仕上げられています。

(神田 真奈美/写真家)



巨大地下雨水貯留施設

小池 秀和 (和歌山市)



出逢い

山東 義明 (海南省)

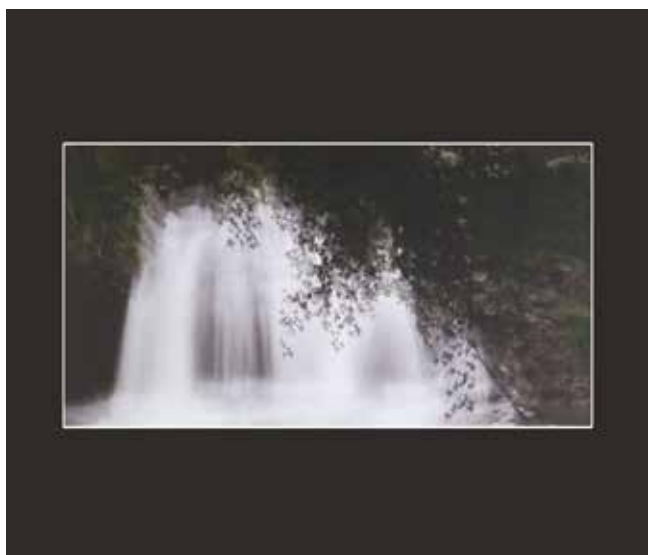
▶ 佳 作 ◀



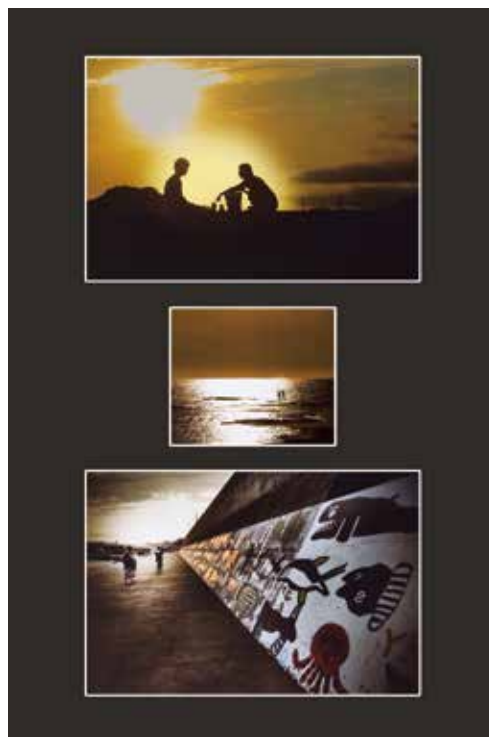
ビーチ
中道 望 (海南市)



かつての学び舎
近藤 義之 (御坊市)



消えゆく時間
酒井 雅治 (橋本市)



夕暮の詩
高山 勇 (田辺市)

本年も工芸部門には 26 点の出品があり、その内 14 点が入選し、会場に展示されることとなりました。昨年に比べるとやや点数の減少が見られたことが残念ですが、全体的に堅実な作行の作品が多かったように思います。現代では工芸と絵画、彫刻などの純粋芸術の境界が曖昧になり、「用の美」のみが工芸の特質とはいえなくなっていますが、工芸とは（1）材料の特質を生かしてその美を引出し（2）磨かれた手わざの技術によって（3）作家それぞれの独自性を持った作品とするということは変わりません。鑑賞される時にもこの 3 点に着目していただければ幸いです。

（湯浅 英雄／前パラミタミュージアム学芸部長）

最優秀賞



花迷宮

後藤 佳世子（和歌山市）

南国に集う鳥達を安定した構図の中で複雑にからみ合い大きく拡げた尾羽根の表現に、作者の孔雀への意図した特別な想いが伺われます。また発色の難しい漆という材質にも拘わらず数多い漆工技法のうちから卵殻貼り技法と変わり塗り技法を組合せ挑戦された作者の意欲には敬服致します。漆芸家として今後一層精進されることを期待します。

（山田 健二／漆芸家）

◀ 優 秀 賞 ▶



古都随想

藤原 景子 (東京都足立区)

◀ 佳 作 ▶



光炎

梅野 京子 (有田郡湯浅町)



順応

児玉 麻由 (沖縄県宜野湾市)

彫 塑

応募作はわずか5点だったが、同じタイプの作品はなかった。それ故、比較しての検討は難しく、それぞれが入選のラインに達しているかどうか議論の中心だった。結果的に2点の作品が入選したのだが、飛び抜けた存在というわけではなかった。

彫刻という分野は美術の中でも特に、実物を前にしなければ、その魅力が伝わらないものである。彫刻を志す人は、できる限り多くの作品に向き合って欲しい。作品から発する気配の強さを感じることによって、多くの示唆を受けられると思うからである。

(吉川 神津夫／徳島県立近代美術館課長(学芸交流担当))

▶ 最優秀賞 ◀ 該当者なし

▶ 優 秀 賞 ◀ 該当者なし

▶ 佳 作 ◀



イカロスの翼

日根 宏幸 (和歌山市)

華道

いずれの作品からもいけばな愛が感じられ、作者の想いが伝わってきました。心に響く力作の出展、誠に喜ばしく存じます。それ故、極めて僅差の難しい審査となりました。草木の美しい自然の姿を生かし、且ついけばなとしての型に捉えていく華道は、稽古によって培われる技術と、豊かな感性が求められます。益々研鑽を積まれますことを念願致します。

(川岸 慎園／日本いけばな芸術協会理事)

最優秀賞



東岡 宏艶 (和歌山市)

器に対する花材の選択も良く、重量感のある古木にネオレゲリアやモンステラの強く大きな面の集合をシャープに見せている構成力や間に配された野茨の流線が絶妙の間合いとなって迫力ある造形に繊細さも加わり細部にまで考え抜かれた見事な作品です。

(福永 八千代／華道家)

▶ 優 秀 賞 ◀



柏木 千真理 (岩出市)

▶ 佳 作 ◀



本田 光華 (岩出市)

“招待作家部門” 出品リスト

● 洋画部門

作品名	作者名	住所
二つの波（七里御浜）	【審査員】 岩嶺 賢次	田辺市
春	【審査員】 榎本 敬子	和歌山市
悲しみの囀	【審査員】 小川 昭造	西牟婁郡白浜町
大地の心	【審査員】 小川 泰弘	海南市
作品 - 2022	【審査員】 面矢 元子	橋本市
熊野曼荼羅（HANA）	【審査員】 楠瀬 伸和	海南市
WORK '22 - 5	【審査員】 阪本 聡	御坊市
寂光 2022	【審査員】 三隅 俊昭	東牟婁郡那智勝浦町
Luce del sole	【審査員】 山本 実	和歌山市
リズム（ひとつの音）	有本ふみ子	和歌山市
テイファイファイ	池田 章子	和歌山市
藍を抱く	井澤佳代子	海草郡紀美野町
朋 2022 - D	稲垣 紀子	和歌山市
こい・乱舞	岩本 芳	和歌山市
しらさき彩岩	上ノ山博也	海南市
和と洋のコラボ	浦木 優	橋本市
ZEKUE	太田 俊伸	新宮市
提示 - 2022	岡崎ゆみこ	和歌山市
山村	荻野 照邦	和歌山市
白いドレスの人形	奥岩 昱子	和歌山市
橋脚	奥川 祐子	新宮市
神代歌譜	尾崎 功	和歌山市
Flying Frog	小原千冬子	和歌山市
トラ・トラ	北浦 弘之	海南市
イマジネーション	北澤 恭子	橋本市
FANTASY	きわたすみこ	和歌山市
或る日 3	鳥 和子	大阪府岸和田市
殺された祈りのために祈る	鳥田 博雄	和歌山市
遠い記憶	清水 雅昭	東牟婁郡太地町
アクアリウム	鈴木 源二	橋本市
溪声	橘 謙一	有田郡有田川町
二人の夢	立本みさほ	和歌山市
Vision	田中 淳子	和歌山市
遊	谷澤佐規子	和歌山市
月食	辻 勝己	和歌山市
湖上に行く	出口久仁子	御坊市
蜜色の森	出口 十糸	海南市
海岸通り	出口 由孝	御坊市
漁港一隅	土井 敏弘	和歌山市
風のざわめき	土井 久幸	和歌山市
夕映え	中尾 久代	海南市
大きなひまわり	中面美佐子	大阪府泉南市
ひととき - II	中野 和夫	和歌山市
昇華	中村 恵伍	和歌山市
浮遊	中森 順一	和歌山市
アジアからの幻想	棗 多江子	有田市
大台ヶ原秋景	野崎 廣	和歌山市
旅の思い出	馬場 康次	海南市
人物像	濱田千代子	三重県南牟婁郡紀宝町
作品「I」	福島志津子	東牟婁郡串本町
わたしの Venezia	藤谷万里子	和歌山市
翔 - 2022A	堀 憲子	和歌山市
片隅（人形）	前地 洋美	三重県南牟婁郡紀宝町
想花	前田 充代	伊都郡かつらぎ町
池畔	増田 清子	和歌山市
陰陽の滝	増田 綱紀	東牟婁郡太地町
明日へ・・・	益山 恵	田辺市
刻の地	松尾摩利子	大阪府泉南郡岬町

作品名	作者名	住所
Northern Spring	松岡 里美	紀の川市
春 吉野山	松坂 達子	有田市
記録	松谷 弘子	紀の川市
贈り物	松山 敏彦	伊都郡かつらぎ町
マリアとボルプォとデリア	三阪 篤子	和歌山市
Mの回想	三宅 哲男	海草郡紀美野町
バラ、と手造りの椅子	宮本 偉敏	日高郡日高町
遙か	宗 佐代	海南市
innocent	村下 良子	和歌山市
青いピンと玉葱	森岡やす子	和歌山市
深海	安田 澄栄	橋本市
千匹皮（リメイク版）	山崎都基子	和歌山市
春景（吉野）	山根 卿嘉	岩出市
無題	湯川 雅紀	海南市
共生	中前 光雄	伊都郡かつらぎ町
長保寺の春	古川 京子	有田市
夢想II	田原 映子	海南市
溪流	松間 弘	和歌山市
石仏と赤い僧	平田 勝男	新宮市
風の音	明渡 和子	和歌山市

● 日本画部門

作品名	作者名	住所
未知の時	【審査員】 田中 重造	有田市
薔薇	【審査員】 増田 淑子	和歌山市
春の譜	【審査員】 南口みどり	橋本市
初雪	【審査員】 吉田晃一郎	和歌山市
悠遠	浦野 ちみ	和歌山市
水郷の秋	近江友紀子	橋本市
うさぎ	角野千佳子	和歌山市
パワースポット	崎山 誓子	和歌山市
静	高橋 佳子	橋本市
朝	高幣 佳代	北海道札幌市
紅梅	中井 悠紀	和歌山市
諏訪富士（初冠雪の日）	宮崎 朋子	和歌山市

● 書部門

作品名	作者名	住所
帰家穩坐	【審査員】 池永 碧濤	兵庫県西宮市
天衣無縫	【審査員】 小澤 清湖	和歌山市
七言対句	【審査員】 小島 健堂	和歌山市
光	【審査員】 小林 明香	和歌山市
駱賓王詩	【審査員】 谷口 和光	紀の川市
としごとに	【審査員】 名手 朱舟	和歌山市
春	【審査員】 舟尾 圭頌	海南市
黄昏獨立佛堂前	赤坂 松琴	和歌山市
雲龍	池田 一華	和歌山市
徐惟貞の詩	石井 里梅	有田市
中川一政の文	伊藤 玉翠	有田市
白樂天詩	岩本 栄光	紀の川市
櫻花	上田 大愚	和歌山市
高啓詩	上野 花園	和歌山市
あまつかぜ	上野 朱煌	和歌山市
萬葉集	江川 真洲	岩出市
孔子詩	遠藤 美園	和歌山市
竹里館	岡端 紀苑	紀の川市
泉 早苗句	笠松 康華	岩出市
恋	加納 敬舟	和歌山市
白鷺	川瀬 玲舟	和歌山市

作品名	作者名	住所
萬葉歌	静 一華	和歌山市
王鐸臨書	小高 秋蘭	和歌山市
温庭筠詩	小谷 冬華	紀の川市
吾心在太古	小西 泰鳳	海南市
山里は	佐藤 祥琴	和歌山市
五言句 秋山落日寒	佐原 草苑	和歌山市
春さめ	角谷 真寿	和歌山市
秋風鶴唳石頭城	瀬藤 翠琴	岩出市
白雲抱幽石	高木 久琴	和歌山市
紅	高橋 佳舟	和歌山市
臨造像記	田村 剛	和歌山市
馬緯雲の詩	出口 抱琴	和歌山市
禪語句	堂本 雅人	橋本市
大空は	土肥 歌舟	和歌山市
清々	戸村 舟里	和歌山市
ふるさとの	中原 朱穂	兵庫県西宮市
勞勞亭	中村 東光	和歌山市
平家物語	中家 光苑	和歌山市
荻原井泉水句	西 紅邑	和歌山市
立秋の峰	西村 霖風	和歌山市
あはぢしま	拔井 恵舟	紀の川市
天地を	濱口 朱草	和歌山市
お灯祭り	羽山 美樹	新宮市
森羅万象	福田 順香	新宮市
千秋萬歳	細畠 静峰	和歌山市
やよや待て	松倉 映舟	和歌山市
芭蕉句	松村 博峰	大阪府枚方市
レイテからの便り	三嶋 昭苑	紀の川市
つくばねの	南 雅仙	紀の川市
高青邱之詩	南坂 東英	紀の川市
ともすれば	森本 松翠	橋本市
月ひとり	柳川 朱萌	海南市
わが心	柳 藤苑	海南市
心平の詩より	山口 熊野	和歌山市
七言一句	山本 清雲	和歌山市
大樹	吉村 祥雲	和歌山市
青空の	吉本 蒼琴	和歌山市
高青邱詩	渡辺 李光	和歌山市
ふるさとの	岸畑由喜子	和歌山市

●写真部門

作品名	作者名	住所
奇岩	【審査員】 神田真奈美	海南市
くらげ	【審査員】 花畑 重靖	海南市
炎	【審査員】 武津 孝雄	和歌山市
人影	【審査員】 山中 健次	伊都郡かつらぎ町
黄昏時	青木 義雄	有田川町
浮遊	川口 享子	海南市
視点	田中 和巳	海南市
路地（モロッコ王国）	常田 茂	海草郡紀美野町
記憶 2020・1・17	照井 四郎	有田市
コンスト・ラクシオン	中野 昌二	海南市
視	原田 哲男	和歌山市
火渡りの行	松岡 博之	紀の川市
耐	柳岡 正澄	御坊市

●工芸部門

作品名	作者名	住所
那智黒金彩水指	【審査員】 寒川 栖豊	西牟婁郡白浜町
王国への旅	【審査員】 井澤 正憲	海草郡紀美野町
流景	【審査員】 田中 紀子	日高郡みなべ町
煌	【審査員】 田中利恵子	有田市
天空	【審査員】 山田 健二	海南市
Birth	井澤 幸子	海草郡紀美野町
麻紋広口花入	嶋本 博文	和歌山市
籠目	西村 修次	日高郡みなべ町
河原	橋爪 靖雄	海南市
輝き	蓮尾 幸子	橋本市
孤高なる碧き懸崖	古谷 正義	西牟婁郡白浜町
ヤマボウシの咲く頃	光成トミ子	岩出市
ゆらぎ	南 純子	西牟婁郡白浜町
萌芽	宮内 昇	大阪府貝塚市
コンポジション	森口 剛次	日高郡日高川町

●彫塑部門

作品名	作者名	住所
光の翼	【審査員】 橋本 和明	有田郡湯浅町
私という場所	【審査員】 山根 淳史	西牟婁郡上富田町
黒い雲 - 03	大木 譲司	日高郡みなべ町
バランス	岡本 勝利	有田郡広川町
前を向く - 2022 -	鍵野 憲雄	和歌山市
水族館	山本 ^(西村) 美智子	和歌山市
港街便り	松谷 靖夫	紀の川市

●華道部門

作品名	作者名	住所
【審査員】 福永八千代		和歌山市
【審査員】 宮脇 尚子		和歌山市
池永 喜世		有田郡広川町
楠石 佳代		和歌山市
島本 素里		和歌山市
橋本 順雲		御坊市
平田 喜甫		和歌山市
藤井 豊節		岩出市
湯川 豊章		和歌山市
藤本 豊香		和歌山市

第76回和歌山県美術展覧会 応募・入賞・入選状況

	入賞・入選点数	入賞・入選状況				出品点数	応募者数
		最優秀賞	優秀賞	佳作	入選		
洋画	58	1	4	10	43	110	88
日本画	11	1	1	2	7	19	19
書	42	1	3	6	32	74	74
写真	31	1	2	4	24	62	48
工芸	15	1	1	2	11	26	26
彫塑	2	0	0	1	1	5	5
華道	5	1	1	1	2	8	8
合計	164	6	12	26	120	304	268

審査員

洋画

岩谷 賢次 (洋画家)	榎本 敬子 (洋画家)	小川 昭造 (洋画家)
小川 泰弘 (洋画家)	面矢 元子 (洋画家)	楠瀬 伸和 (洋画家)
阪本 聡 (洋画家)	三隅 俊昭 (洋画家)	山本 実 (洋画家)
廣田 生馬 (神戸市立小磯記念美術館学芸担当係長)		

日本画

田中 重造 (日本画家)	増田 淑子 (日本画家)	南口みどり (日本画家)
吉田晃一郎 (日本画家)	青山 訓子 (岐阜県美術館学芸課長)	

書

池永 碧濤 (書家)	小澤 清湖 (書家)	小林 明香 (書家)
谷口 和光 (書家)	名手 朱舟 (書家)	舟尾 圭碩 (書家)
崎井 恵風 (毎日書道会審査会員)		

写真

神田真奈美 (写真家)	花畑 重靖 (写真家)	武津 孝雄 (写真家)
山中 健次 (写真家)	高瀬 晴之 (姫路市立美術館学芸員)	

工芸

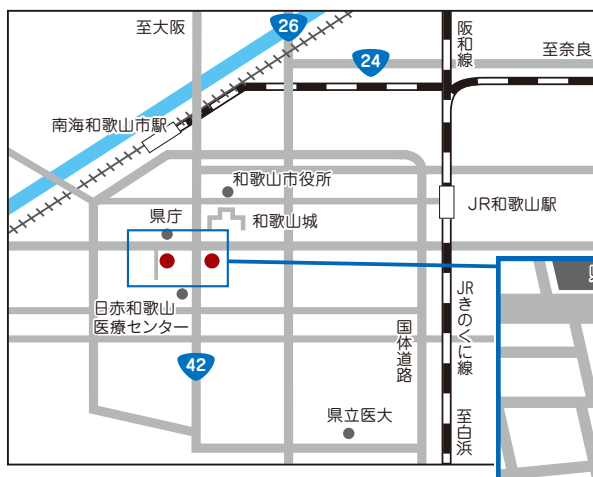
井澤 正憲 (陶芸家)	寒川 栖豊 (陶芸家)	田中 紀子 (染織家)
田中利恵子 (染織家)	山田 健二 (漆芸家)	湯浅 英雄 (前パラミタミュージアム学芸部長)

彫塑

橋本 和明 (彫刻家)	山根 淳史 (彫刻家)	吉川神津夫 (徳島県立近代美術館課長(学芸交流担当))
-------------	-------------	-----------------------------

華道

福永八千代 (華道家)	宮脇 尚子 (華道家)	川岸 慎園 (日本いけばな芸術協会理事)
-------------	-------------	----------------------



主催：和歌山県
 共催：和歌山県教育委員会・和歌山県立近代美術館
 和歌山県美術家協会・毎日新聞社和歌山支局
 一般財団法人 和歌山県文化振興財団
 橋本市・新宮市・上富田町
 協賛：公益財団法人 大桑教育文化振興財団
 (順不同)

